

令和6年4月8日

体育保健課

4月3日（水）に発生した鹿本高校サッカー部員の落雷事故について

事故の概要等

- 【4月2日（火）】 宮崎で行われるサッカーフェスティバル（～4日）へ参加。
2日の夜、参加5県16チームの顧問による監督会議にて、翌日3日は天候不良になるため、天気予報や雨雲の状況を確認しながら試合を行うよう共通認識を図った。
- 【4月3日（水）】
- 9：30 ホテル発。
 - 10：00 鵬翔高校グラウンド着。
 - 11：00 鹿本高校と鵬翔高校の前半35分の試合開始。
 - ・天候は曇りで雨は降っておらず、雷鳴もなし。
 - 11：35 ハーフタイム直前。
 - ・雨が強くなり、複数回の雷鳴を遠方で確認。
 - ・ハーフタイムに入り、鹿本と鵬翔の両監督で雨雲レーダーを確認し、11時35分から10分間のハーフタイムを20分間に伸ばす。
 - 11：55 後半35分の試合開始。
 - ・雲も晴れて雨もあがり、雷鳴もなし。
 - 12：30 鹿本高校と他校との試合開始。
 - ・開始時点は、雨も降っておらず晴れ間も見えた。雷鳴はなし。
 - 13：40 鹿本高校は休憩を取る。その間、鵬翔高校同士の練習試合が行われた。
 - ・少し雨が降ったり、風が吹いていた。雷鳴はなし。
 - 14：20 ウォーミングアップ開始。
 - ・この時点では、雨は降っているかいないかわからない程度（小雨が降ったり止んだりする程度）で雷鳴はなし。
 - ・15時開始予定の試合に出場する生徒13名程度がピッチサイドでウォーミングアップ開始。
 - 14：35 閃光と激しい雷鳴を伴い落雷。
 - ・落雷は1回のみ。落雷後、雨が降り出す。
 - ・グラウンドに4名が倒れていた。
 - ・鹿本高校スタッフ3名ですぐに4名に駆け寄り対応。
 - ・1名は意識があり起き上がろうとしていた。しばらくして、その1名は自力で安全な場所に避難。
 - ・残りの3名は、応答のない状態。ただちに、応急手当を開始。

14:37 救急要請の通報及び応急手当の継続。

- ・残り3名に対して、スタッフ3名がマンツーマンで胸骨圧迫をすぐに開始するとともに、救急要請及びAEDを持ってくるよう周囲に依頼。
- ・3名のうち1名は、すぐにせき込みなどの反応あり。その後、他の部員の介助で安全な場所へ避難。
- ・応答がなかった2名に対しては胸骨圧迫を行いながら、AED処置。
- ・2名ともにAEDの音声を確認しながら胸骨圧迫を更に継続。その後、うち1名は呼吸と脈が確認できた。
- ・もう1名はスタッフ2名で気道の確保、胸骨圧迫を更に継続。

14:46 救急隊到着。(救急車4台、消防バス1台)

- ・救急隊に被害生徒の対応を引き継ぐ。
- ・上記の2名(胸骨圧迫後、すぐに応答がなかった2名)は救急車2台で搬送。
- ・その他、16名は救急車2台で5名、消防バス1台で11名を搬送。
- ・計18名が3か所の病院へ搬送され、そのうち9名が入院。

【4月4日(木)】 県教育委員会指導主事2名及び当該校校長が現地確認。

- ・7名退院(2名入院継続)。
- ・当該校へ県教育委員会指導主事1名派遣。

【4月5日(金)】 1名退院(1名入院継続)。

- ・当該校へスクールカウンセラー派遣。

【4月8日(月)】 現在も1名入院治療中。

- ・当該校へ県教育委員会指導主事2名派遣。
- ・当該校へスクールカウンセラー派遣。
- ・全校生徒及び保護者への説明(当該校)
- ・記者説明(県教育委員会)

今後の対応

- ・被害生徒、保護者への支援(スクールカウンセラー派遣継続)
- ・県立学校長会での周知・徹底(4月10日)
- ・教育事務所長、指導課長及び指導主事等合同研修会(4月12日)
- ・落雷事故防止に関する教職員研修(各学校4月中に実施予定)
- ・落雷事故防止に関する体育主任研修(4月25日)
- ・防災主任研修会(5月中旬～6月上旬 9会場)